

令和3年度沖縄国際物流拠点等活用推進事業の成果概要

事業実施主体	株式会社沖縄海星物産
プロジェクト名	高品質、HACCP対応の海産物加工提供体制の構築
事業内容	当社の主力商品であるソデイカ加工品の製造工程の改善を行い、現状の生産及び品質レベルを向上させる。ソデイカ加工品（100%県外へ販売）の生産及び品質レベル向上により付加価値を上げ、県外での販売量増加を目指す。
今後の計画	2022年度：国内 県外向け281,670kg 2023年度：国内 県外向け292,616kg 2024年度：国内 県外向け306,633kg
最終目標と現状	最終目標）2026年度までに、県外向け搬出量333,850kg （売上金額535,830千万） 現状）2022年度1月～10月 県外向け搬出量101,716kg （売上金額244,118千万）
補助事業の効果	包装ラインの自動化により異物混入リスク・工程間の滞留品の発生を抑え、落下菌や浮遊菌の付着・増殖のリスク低減ができた。新型コロナウイルスの影響は大きかったものの、衛生管理の向上及びHACCP導入による効果で、従来の販売ルート（【弊社】→【荷受】→【小売店】）に加え、新たな販売ルート（【弊社】→【小売店】）を開拓でき、2023年度より取引を開始する。 また、製造工程の改善により製造能力が向上したほか、1日当たりの製造時間の削減により、新規販路開拓・新製品開発・勉強会などに注力できた。

製造工程

【従来】

製品加工
↓
袋詰め
↓
真空包装
↓
チラー水槽
↓
金属探知機
↓
トレー詰め

【現在】

製品加工
↓
深絞り包装機
(本事業で導入)
↓
金属探知機
↓
トレー詰め



【従来】



【現在】